



## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	就労継続支援 A 型事業所Kitchen後楽園
住 所	日置市伊集院町徳重二丁目 8 番地 3
電話番号	099-213-9833

事業所番号	4611600497
管理者名	谷口 和彦
対象年度	令和 7 年度

## 地域連携活動の概要

地域連携活動の概要	
<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所 東カングランドマンション（鹿児島市南林寺）</p> <p>活動日時 令和1年11月～現在継続中</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要 マンション内の清掃</p> <p>利用者数 4～6人</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>  
<p>&lt;目的&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・マンション管理組合と連携を図り、施設の清潔保持に貢献する。</li><li>・住人に対する障がい福祉の理解促進。</li><li>・サービス利用者の就労スキルと働きがい、生きがいの向上。</li><li>・マンション管理組合の人材不足の解消、委託費の削減。</li></ul>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>令和1年11月から、東カングランドマンションの清掃業務を受託している。11階建ての建物内のエントランス、廊下、階段、トイレ、駐車場の清掃業務を実施している。建物の清潔保持を図る中で、住人の方と接する機会もあり、障がいの理解促進につながっている。</p> <p>また、サービス利用者の働きがい・生きがいの創出につながっている。</p>	

## 連携先の企業等の意見または評価

令和元年から東カングランドマンション管理組合の清掃業務を委託しています。就労継続支援A型事業所Kitchen後楽園の就労支援のサービスを利用されている皆さんは、真面目に一生懸命仕事に取り組みられています。マンション住人の方々からも認知され、感謝されています。一生懸命お仕事をされている様子から、障がいの理解促進にもつながっているのではないかと感じます。これからもよろしくお願いします。

連携先企業名	第1トークン管理組合	担当者名	榎本 勝
--------	------------	------	------

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	就労継続支援A型事業所Kitchen後楽園
住所	日置市伊集院町徳重二丁目8番地3
電話番号	099-213-9833

事業所番号	4611600497
管理者名	谷口 和彦
対象年度	令和7年度

(I) 労働時間		65 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満	○	
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満		
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		50 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賞金の総額以上	○	
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賞金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賞金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方（※）		15 点
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている		
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている	○	
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている	○	
小計（注1）		5 点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(IV) 支援力向上（※）		5 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている	○	
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合		
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		3 点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合：10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合：-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		10 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。	○	
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点
労働時間	5点	20点	30点	40点	55点	65点	80点	90点	
生産活動	-20点	-10点	20点	40点	50点	60点			
多様な働き方	0点	5点	15点						
支援力向上	0点	5点	15点						
地域連携活動	0点	10点							
経営改善計画	0点	-50点							
利用者の知識・能力向上	0点	10点							

合計	155	点	／ 200点
----	-----	---	--------

## 就労継続支援 A 型事業所におけるスコア表（実績 I～IV、VI）

(I) 労働時間					
前年度（令和7年度）					
雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	21,445	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	4,137	人
			利用者の1日の平均労働時間数	5.18	時間
(II) 生産活動					
会計期間（4月～3月）					
前々々年度（令和5年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	19,852,959	円	利用者に支払った賞金総額	24,634,998	円
			収支	▲ 4,782,039	円
前々年度（令和6年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	25,868,941	円	利用者に支払った賞金総額	23,938,297	円
			収支	1,930,644	円
前年度（令和7年度）					
生産活動収入から経費を除いた額	21,249,073	円	利用者に支払った賞金総額	20,878,072	円
			収支	371,001	円
(III) 多様な働き方					
前年度（令和7年度）における取組（全体表「(III) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）					
①免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度		②利用者を職員として登用する制度		③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律	
◎免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		◎利用者を職員として登用する制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている <input type="checkbox"/>	
④フレックスタイム制に係る労働条件		⑤短時間勤務に係る労働条件		⑥時差出勤制度に係る労働条件	
◎フレックスタイム制に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>		◎短時間勤務に係る労働条件を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		◎時差出勤制度に係る労働条件を定めている <input type="checkbox"/>	
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		⑧傷病休暇等の取得に関する事項			
◎有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている <input checked="" type="checkbox"/>		◎傷病休暇等の取得に関する事項を定めている <input checked="" type="checkbox"/>			
(IV) 支援力向上					
前年度（令和7年度）における取組（全体表「(IV) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）					
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		②研修、学会等又は学会誌等において発表		③視察・実習の実施又は受け入れ	
◎研修計画を策定している <input checked="" type="checkbox"/>		◎研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している <input type="checkbox"/>		◎先進的事業所の視察・実習の実施しているもしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている <input checked="" type="checkbox"/>	
◎外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。 <input checked="" type="checkbox"/>		※研修、学会等名 実施日 ※学会誌等名 掲載日 月 日 発表テーマ		※先進的事業所名 オフィスHIGASHI 実施日/参加者数 令和8年1月14日 3人 ※他の事業所名 実施日/参加者数 月 日 人	
④販路拡大の商談会等への参加		⑤職員の人事評価制度		⑥ピアサポーターの配置	
◎販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。 <input type="checkbox"/>		◎職員の人事評価制度を整備している <input checked="" type="checkbox"/>		◎ピアサポーターを配置している <input type="checkbox"/>	
※商談会等名 主催者名 日時 月 日 内容		◎当該人事評価制度を周知している <input checked="" type="checkbox"/> 人事評価制度の制定日 令和7年10月1日 人事評価制度の対象職員数 8人 うち昇給・昇格を行った者 8人 当該人事評価制度の周知方法 評価対象スタッフへの研修会を開催		◎当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している <input type="checkbox"/> ※配置期間 月 日～月 日 就業時間 職務内容	
⑦第三者評価		⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等			
◎前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている <input type="checkbox"/>		◎ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている <input type="checkbox"/>			
※評価を受けた日 月 日 第三者評価機関		※認証を受けた日 月 日 規格等の内容			
(VI) 経営改善計画					
◎指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。 <input type="checkbox"/>					
※受理日					



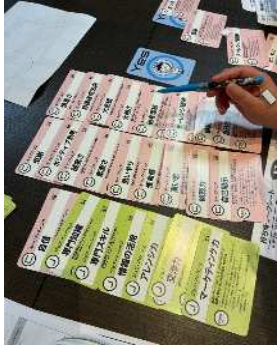
各項目について適宜、実績がわかる情報を追加すること。

令和8年4月1日

## 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	就労継続支援 A 型事業所Kitchen後楽園	事業所番号	4611600497
住 所	日置市伊集院町徳重二丁目 8 番地 3	管理者名	谷口 和彦
電話番号	099-213-9833	対象年度	令和 7 年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;  (活動場所) OCEAN RESORT えぐち家 宴会場  (実施日時) 令和7年10月30日(木) 13:30~15:30  (実施した利用者の知識・能力向上に係る実施の概要)  自分の持ち味に目を向け、自己肯定感を高めるための研修会を開催した  (参加利用者) 6人</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p>   
<p>&lt;目的&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の持ち味に目を向ける。</li> <li>・持ち味を強みに変える。</li> <li>・強みを仕事に活かす。</li> <li>・他者からの評価を取り入れ、自信につなげる。</li> </ul>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>サービス利用者が研修する機会はこれまでなかったため、利用者にとって刺激的であった。そのため、学ぼうとする姿勢が前向きだった。自分の持ち味を見つめ直す機会となり、自分の持ち味を仕事に活かしたいというコメントが多く見られた。</p>	

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

<p>利用者・支援者方からの楽しそうな声やあっという間の時間だったというようなお声が聞いて良かったです。グループワークの中で、それぞれの立場で、自然にお互いが支え合っている状況があったので、素晴らしいと感じました。アンケートからも、今回の研修会で、「他者から見られている自分」に気付くことができた方が多かったのがよかったかなと思います。</p>	
連携先企業（担当者）	NextLinks社会保険労務士法人 山下千博

## 利用者からの意見・評価

<ul style="list-style-type: none"> <li>・グループワークを通して、自分の考えや相手の考えを共有できて、とてもためになる時間でした。</li> <li>・同僚から自分がどう見られているのか知ることができて、気付くことが多かった。</li> <li>・自分自身のことについて、自分が知らないことが分かったのでよかった。</li> <li>・このような研修会があったら、また参加したい。</li> </ul>
--